

1981 (昭和 56) 年

1. 13 「速報」328号記事。「共済財団の貸付条件が改正」され有利になったと紹介、解説。「住宅資金貸付制度の抜本的改正を要求」してきたことへの対応と評価。
1. 21 昭55年度末手当要求書提出。(基本給+家族手当)×1.2ヵ月
1. 27 団交終了後の事務折衝で、伊藤給与課長が説明。
大学教員の持ちコマ、高校教員の持時間の改善 他、
2. 7 昭55年度末賞与協定締結。団交2回後。
(基本給+家族手当)×1.0ヵ月+一時金(基本給+家族手当)×0.14ヵ月
2. 25 事務折衝。定昇、体系 遅れの回復等について伊藤給与課長が説明。
3. 25 昭56年度ベ・ア等要求書提出。基本給(定昇後)×12.6%
4. 17 第5回総長選挙についてのアピールを出す。
4. 30 「速報」333号記事「教員の持コマ週5コマに、組合要求一部実現」。
5. 12 昭56夏季一時金要求書提出。(基本給+家族手当)×2.48ヵ月+10,000円
5. 23 昭56夏季賞与協定書締結。(基本給+家族手当)×2.35ヵ月+一律10,000円
5. 28 「日本大学総長選挙規則及び日本大学総長選挙管理委員会規程の改正に関する要求書」提出。
6. 3 宮島善高日本大学総長選挙管理委員会委員長あてに「第5回総長選挙に関する要望書」提出。
柴田勝治日本大学総長候補者推薦委員会委員長あてに「総長選挙実施に関する要望書」提出。
6. 17 昭56ベ・ア等協定締結。基本給(定昇後)×6.02%
6. 23 「組合報」67号記事「学園に新しい風を送れるのは誰か。総長候補者への質問状とその回答」。
7. 3 「総長選挙の投票結果に関する声明—歴史的決戦投票を迎えて」。
- ※7. 4 第5回総長選挙。
加藤渉568票、堺毅297、鈴木勝605、高梨公之381、
有権者総数2038人、棄権147、投票総数1891票、白票29、無効11
有効投票数1851票
- ※7. 9 総長選挙決戦投票。加藤渉824、鈴木勝987、
有権者総数2039人、棄権168、投票総数1871票、白票41、無効19、
有効投票数1811票
7. 10 「速報」340号記事「選挙結果を謙虚に受けとめ、公約の実現を！」
7. 11 第18回総会。於：経済学部本館会議室。委員長 松平升(習)
7. 17 生産工学部支部結成、支部長越田平八郎、副支部長百木悟郎、書記長茂木繁。
10. 27 昭56年末一時金要求書提出。(基本給+家族手当)×4.1ヵ月+一律70,000円
11. 11 昭56年末賞与協定締結。(基本給+家族手当)×3.2ヵ月+一律10,000円+
一時金(基本給+家族手当)×0.05ヵ月+一律17,000円
12. 2 総長・理事長あて「入学試験に関する要望書」提出。